

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report



らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言
人とつながり、視野を広げ、学びを深める
～学術活動のさらなる充実に向けて～
..... 1
- 法人設立40周年記念式典 2
- 地区だより(西三河)..... 3
- 学術奨励賞を受賞して..... 4
- 愛臨技HP求人情報掲載について
..... 4
- メールアドレス登録のお願い... 4
- 会員執筆物の紹介原稿募集..... 4
- 『検査と健康展』実務スタッフ募集
..... 5
- 令和8年度
西三河がんフォーラム案内..... 6
- 研修会..... 6
- 基礎講座..... 8
- 令和8年度 各研究班 研究会・
基礎講座 開催予定一覧..... 9

2026年9月1日現在 正会員数 4,077名

人とつながり、視野を広げ、学びを深める ～学術活動のさらなる充実に向けて～

学術担当副会長 齊藤 翠

今期より学術部門担当副会長に就任いたしました、藤田医科大学病院の齊藤でございます。これまで精度管理事業部長を2期務め、愛知県下における検査精度の向上と標準化の推進に取り組んでまいりました。これまでの経験を活かし、引き続き精度管理事業の充実を図るとともに、学術活動のさらなる発展に努めてまいります。

学術部門は、9つの研究班で構成される学術部、精度管理事業部、愛知県臨床検査標準化協議会(AiCCLS)で構成され、愛知県内における臨床検査技術の向上と標準化を目指して活動しております。研究班活動や精度管理事業、品質管理・標準化に関する活動など、長年にわたり積み重ねられてきた取り組みは、愛臨技の大きな財産であり、今後も大切に継承していく必要があります。

一方で、臨床検査を取り巻く環境や会員のニーズは変化しています。これまでの活動を大切にしながらも、時代の変化に応じて新たな取り組みを考え、会員のみなさまにより身近に感じていただける学術活動へと発展させていくことが必要であると感じています。また、活動内容の充実だけでなく、その情報を会員のみなさまに確実に届けることも重要です。有意義な研究会や事業を企画しても、その情報が届かなければ参加にはつながりません。らぼニュースをはじめとした広報活動にも力を入れ、研究班活動や精度管理事業、AiCCLSの取り組みなどをタイムリーに発信できる体制づくりにも取り組んでまいります。

臨床検査技師にとって、学び続けることは専門職としての基盤であり、日々の業務の中で生まれる気づきや疑問が、学術活動の出発点になるものと考えています。そして、愛臨技の学術活動は、会員のみなさまが知識や経験を深めるとともに、会員同士のつながりを育む場であると考えています。

会員のみなさまにとって、愛臨技が学ぶ場であるとともに、人とのつながりを大切にし、互いに成長できる場となるよう、これまで培われてきた活動を大切に継承しながら、時代の変化や会員のみなさまのニーズに応じた学術活動のさらなる充実に向けてまいります。引き続き、みなさまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



公益社団法人愛知県臨床検査技師会 法人設立40周年記念式典

公益社団法人愛知県臨床検査技師会は、令和9年4月に法人設立40周年を迎えます。これもひとえに、会員の皆様をはじめ、関係各位のご支援とご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。このたび、法人設立40周年を記念し、下記のとおり記念講演会、記念式典ならびに祝賀会・懇親会を開催いたします。会員の皆様におかれましては、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時：令和8年11月29日(日) 10時～15時(受付9時30分開始)
会 場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー 16F
名古屋市西区牛島町6-1
対 象：会員、賛助会員(先着100名)
記念講演会：10時～11時
テーマ 「笑い与健康 メンタルケア&コミュニケーション」
講 師 三遊亭楽春 氏
記念式典：11時30分～12時30分
祝賀会懇親会：13時～15時(※祝賀会懇親会のみ参加はできません)
生涯教育：基礎教科 20点
懇親会参加費：6,000円(税込)当日徴収いたします。
(現金・PayPay・クレジットカード決済)
参加方法：右記 QR コードより、申し込みください。



<https://forms.gle/HP1icBR7btHqANvU6>

申込期限：令和8年10月31日(土)

以上

記念講演会 講師紹介

三遊亭 楽春 氏

1985年、五代目・三遊亭円楽に入門。
1992年、落語界の最高位である真打に昇進。芸歴40年。
「笑い」と「想像力」の効果を健康づくり、メンタルヘルス、コミュニケーションに活用した講演実績は1,000件以上。
笑いの効果は、「心と体のリフレッシュ」「メンタルケア」「ストレスの緩和」に役立ちます。
また、落語のエキスを活用した想像力は、「相互コミュニケーション」の懸け橋になります。
認定心理士などメンタルケアや健康に関する資格を多数保有。



藤田医科大学 医療科学部 医療検査学科は、全国で2番目(西日本では初)の4年制臨床検査技師養成学科を前身とし、長い歴史を有しております。幾度かの学科名の変更を経て、2019年度に臨床工学技士養成学科と統合し、現在の医療検査学科として発足いたしました。現在は、藤田学園独自の六角形をモチーフにした校舎から、地下1階から吹き抜けが続く地上6階建ての大学3号館へ学びの場を移し、教育環境もさらに充実しております。本学は医学部、医療科学部、保健衛生学部、大学院、大学病院、研究施設が同一キャンパスに集まる医療拠点であり、学生は最先端医療を担う大学病院に隣接した環境で学ぶことができます。

また、本学では学部・学科の垣根を越えた多職種連携教育「アセンブリ教育」を実施しており、学生は異なる専門職を目指す仲間とともにチーム医療を実践的に学びます。近年では防災の視点も取り入れた教育へと発展しています。国際交流にも力を入れており、大学全体では24の国・地域にある46大学と学術交流協定(MOU)を締結しています。本学科では、タイのコンケン大学への短期交換留学制度を中心に国際交流を行っています。

本学科の最大の特徴は、共通の医学基盤を学んだ後に、臨床検査技師と臨床工学技士の二つの専門職から進路を選択できる、全国初の進路選択型教育制度です。1年次には全員が解剖学、生理学、生化学などを共通して学び、大学病院での早期臨床体験を通じて医療現場への理解を深め、2年次に学生自らが適性や志向に応じてプログラムを選択し

ます。基礎を固めてから進路を決められる点が、本学科ならではの学びの仕組みです。

臨床検査学プログラムでは、検査法そのものに加え、検査値が示す臨床的意義や病態とのつながりを重視した教育を行い、臨地実習前には「臨地実習前技能修得到達度評価」により技術の定着を確認したうえで実習に臨みます。臨地実習は、全員が藤田医科大学病院と、ご協力をいただいた約60施設から選定した学外の1施設との計2施設で行い、多様な臨床現場で経験を積む機会を提供しています。

臨床検査技師国家試験では全国平均を大きく上回る合格率を維持しており、進路決定率は100%です。卒業後は、病院・大学病院、検査・健診センター、企業、研究職、大学院進学など、多様な進路に進んでいます。また本学ではかねてより大学院教育を展開しており、医療科学研究科(修士課程・博士後期課程)の新設を機に、研究者・高度専門職育成の体制がさらに充実しました。

本学の教育は、臨床現場の皆様のご支援によって支えられております。臨地実習に際しましては、日頃より多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。今後とも、実習の受入れや卒業教育につきまして、変わらぬご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本誌をご覧の皆様の中には、本学の卒業生もいらっしゃるものと存じます。お近くにお越しの際には、ぜひキャンパスにお立ち寄りください。今後も地域医療をはじめ、医療の高度化と社会ニーズに応える人材育成に努めてまいります。



【藤田啓介総長像(医療科学部1号館跡地)】



【藤田学園 豊明校地】

第23回 愛知県医学検査学会 学術奨励賞を受賞して

高山 美奈

愛知医科大学病院 感染制御部

この度は学術奨励賞に選出していただき、大変光栄に存じます。藤田会長はじめ理事の先生方、選考委員の先生方ならびに学会関係者の皆様に心より御礼を申し上げます。また、このような評価をいただきましたのも、共著者の先生方に多大なるご協力とご指導を賜った結果であり、深く感謝申し上げます。

今回受賞の対象となった論文は、カルバペネマーゼ産生腸内細菌目細菌(CPE)のスクリーニングにおける Meropenem (MEPM) および Latamoxef (LMOX) の比較とその有用性について検討したものです。微生物検査における薬剤感受性試験は主に自動分析装置を用いて実施されていますが、現在流通している薬剤感受性測定パネルには CPE のスクリーニング基準とされる MEPM の低濃度域測定 (MIC : $0.12 \mu\text{g/mL}$) に対応していない製品も多くあります。

本検討では、MEPM の低濃度域測定の代替として LMOX の測定が CPE スクリーニングに活用できる可能性が示されました。CPE は感染対策や感染症治療を行う上でも迅速に検出することが重要であり、微生物検査室における適切なスクリーニングは大きな役割を担っていると考えております。今後、LMOX の測定を活用することで、施設間の CPE スクリーニング精度の差を縮小し、施設の規模を問わず適切な検査が実施されることに寄与できれば幸いです。また、本検討で得られた知見が適切な CPE スクリーニングの実施に役立ち、日常業務の一助となれば嬉しく思います。

今回の受賞を励みに、今後も臨床に貢献できるよう、日々精進してまいりたいと思います。

愛臨技HP 求人情報掲載

愛臨技HPに臨床検査技師求人情報の掲載を始めました。

掲載を希望される会員は、愛臨技HP 会員サイト内「各種手続き」、「求人掲載依頼」画面にて必要事項を入力、求人票登録をお願いいたします。

なお、求人掲載は施設会員のみとしますが、求人情報は会員以外でも閲覧可能です。

詳細は愛臨技HPにてご確認ください。

メールアドレス登録と受信設定のお願い

毎月会報『らばニュース』Web 版発行のお知らせを日臨技会員システムに登録されたアドレス宛にメール配信しています。その他、重要な情報提供、お知らせなどもメール配信させていただきます。会員の皆様には登録メールアドレスの確認と、変更がありましたら日臨技会員専用ページにて変更手続きをお願いします。また、迷惑メール防止の受信設定をされている方は、下記のメールアドレスからの受信ができるよう、設定をお願いします。ご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

jamt_pref23@sys.jamt.or.jp

会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らばニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP【会員サイト】(各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧ください、お申し込みください。



愛臨技 HP

2026年度
全国
「検査と健康展」

実務スタッフ募集について

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会は、臨床検査についての正しい知識とその普及・啓発を行うことを目的に、毎年11月を「臨床検査と健康・普及啓発月間」と定め、平成25年度より、全国「検査と健康展」を都道府県技師会と共に全国展開しています。愛臨技としても県民の健康意識向上および臨床検査の啓発を目的として他県と連携し、下記内容で開催いたします。

つきましては、愛臨技会員から参加者の受付や案内、体験実務などの実務スタッフを募集いたします。是非ともご協力をお願いいたします。

【検査と健康展 開催概要】

日 時：2026年11月15日(日) 10:00～15:00(集合時間 9:00予定)

場 所：アイ・モール三好 1F 無印良品前催事スペース

事業内容：

①臨床検査紹介・検査体験コーナー

- ・臨床検査技師業務紹介
- ・検査体験
超音波診断装置を使用体験
顕微鏡での細胞観察(末梢血)
尿試験紙検査(ジュース)

②衛生及び検査に関わる指導や実技

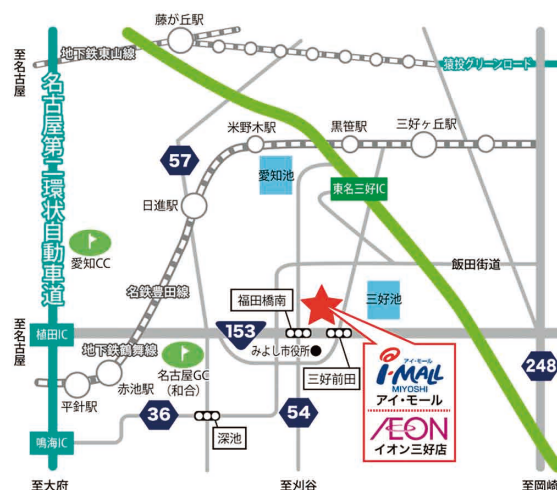
- ・無料検査(骨密度、認知症チェック)
- ・臨床検査技師による健康アドバイス

主 催：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

共 催：一般社団法人日本臨床検査専門医会、一般社団法人日本臨床検査振興協議会

後 援：厚生労働省、公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本看護協会、一般社団法人日本病院会、公益社団法人全日本病院協会、一般社団法人日本臨床検査医学会、一般社団法人日本臨床検査薬協会、一般社団法人日本臨床検査薬卸連合会、一般社団法人日本衛生検査所協会



【実務スタッフ 募集概要】

募集要項：20人程度、交通費及び食費支給(募集人数が多い場合は先着順となります。)

申込方法：Googleform の下記アドレスより ①メールアドレス②会員番号③氏名④施設名(自宅会員は住所および電話番号)⑤当日の実務(希望)をご入力ください。

申込アドレス：<https://forms.gle/9LDtZWmddGCKhCg56>

生涯教育履修点数：基礎教科 20点

申込締切：2026年10月18日(日)

問い合わせ先：刈谷豊田総合病院 臨床検査・病理技術科 伊藤英史(イトウエイジ)



愛知県臨床検査技師会 生涯教育認定登録団体研究会のご案内

令和8年度 西三河がんフォーラム

基礎教科：20点

日 時：令和8年10月14日(水) 18:00～19:00

場 所：安城更生病院 本棟2階 第1講堂

テ ー マ：「がん患者の Quality of Life (QOL) に貢献する漢方薬～科学的根拠に基づく処方選択を通して～」

講 師：東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座 特任教授

東京慈恵会医科大学 先端医学推進拠点群 痛み脳科学センター センター長

国立がん研究センター東病院 支持・緩和研究開発支援室 客員研究員

上園 保仁 先生

司 会：安城更生病院 腫瘍内科 腫瘍内科代表部長／通院治療センター長 稲垣裕一郎

参 加 費：無料

内 容：当院は地域がん診療連携拠点病院として、がん治療の三大療法である手術療法、放射線治療、化学療法に力を入れています。がんと診断を受けた患者さんの、すべての診療を当院で完結でき、患者さん・ご家族が最小限の不安で過ごせるよう最大限支援するのが、安城更生病院のがん診療センターです。

今回の西三河がんフォーラムは、上園 保仁先生に講演していただき、西三河地区のがん診療に従事する医療者と共に緩和ケアについて学びます。

研 修 会

愛臨技会員：無料

日臨技非会員：2,000円(消費税10%含む)

県 外 会 員：500円(消費税10%含む)

尾張東地区

基礎教科：20点

日 時：11月28日(土) 15:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前登録

10月1日(木)～11月27日(金)

定 員：なし

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場 所：日進おりど病院 予防医学推進・研究センター
3階 多目的室

テ ー マ：「骨粗鬆症について知ろう！
～ FLS チーム活動の実際～」

講 師：

1. 「骨粗鬆症の検査について」

日進おりど病院 小木曾美紀

2. 「骨粗鬆症の治療薬と FLS チーム活動について」

日進おりど病院 薬剤科主任 米倉さやか

3. 「骨粗鬆症の診断と治療について」

日進おりど病院 整形外科 部長 大島 明

司 会：日進おりど病院 荒川 純江

内 容：骨粗鬆症は、骨量の減少や骨質の劣化により骨がもろくなり、骨折のリスクが高まる疾患です。日本では高齢化に伴い患者数が増加しており、臨床検査は骨粗鬆症の診断や治療に大きく関わっています。本研修会では、骨粗鬆症の診断・治療と二次骨折予防を中心に、臨床検査技師が知っておくべき検査や治療、多職種によるチーム活動について解説します。また、日進おりど病院で実践しているFLSチームの活動についても紹介します。骨粗鬆症は、誰にとっても身近な疾患です。この機会に、骨粗鬆症について理解を深めてみませんか？皆様のご参加をお待ちしております。

※ FLS (Fracture Liaison Service) とは、骨折後の患者に対して骨粗鬆症治療の開始・継続を支援するとともに、転倒予防を実践し、二次骨折

を防ぐための多職種連携による取り組みです。
チーム医療を通じて、治療開始率・継続率の向上を目指します。

知多地区

基礎教科：20点

日時：11月19日(木) 18:30～20:00

参加方法：日臨技 HP から事前登録

10月1日(木)～11月18日(金)

定員：100名

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場所：一般社団法人 半田市医師会健康管理センター
ドック棟4階 大ホール

テーマ：「診断から手術、治療の最前線」

講師：公立西知多総合病院 外科部長 平田 明裕

司会：公立西知多総合病院 稲垣 裕介

内容：臨床検査技師にとって検査データをどのように用いて手術や治療を行っているか、また、どのような部分を重要視しているのか非常に興味深いと思います。検査室では見えにくい診断後のプロセスについて外科医の立場からお話いただきます。診療・治療について学ぶことができる大変貴重な機会で、日常業務のスキルアップにつながる研修会です。ぜひご参加ください。

尾張南地区

基礎教科：20点

日時：11月28日(土) 15:00～17:00

参加方法：日臨技 HP から事前登録

10月12日(月)～11月27日(金)

定員：100名

参加費用：なし

開催方法：現地開催

場所：JCHO 中京病院 4F 講堂

テーマ：心電図リズム天国 オタクのマイスターズ

講師：南生協病院 検査科 科長 早川 武志

司会：南生協病院 棚田総太郎

内容：皆さんは心電図の判読にどのくらい自信がありますか？心電図の判読にはかなりの技術と知識が必要です。波形の細部にまで目を見張り、患者病態を判読することは非常に難しく奥が深いですよね。

そんな心電図の判読に日夜取り組んでいる人に向けた挑戦状とも言える試験が「心電図検定」。

今年も12月に開催され、昨年は24,000名以上の受検者が集まる人気の検定です。

そんな心電図検定に初めて挑戦する方も、何度も挑戦している方もドキドキしながら受検されると思います。そんな検定に向けて一緒にクイズ形式で楽しく学んでみませんか？もちろん、受検はしないけれど勉強がしたい！という方も参加お待ちしております。

2023年度・2024年度に好評だった心電図講義を本年も開催します。

心電図検定1級マイスター2回取得の早川先生のクイズを通して、一緒に楽しく学び、実臨床に活かしてみませんか。

※こちらは現地開催用の案内です。オンデマンド配信視聴希望の方はお間違えのないようお願いいたします。

尾張南地区

基礎教科：20点(レポートを提出した者に限る)

閲覧期間：12月6日(日)～12月27日(日)

参加方法：日臨技 HP から事前登録

10月12日(月)～12月5日(金)

※視聴方法は後日メールにて配信

定員：300名

参加費用：なし

レポート締切：12月31日(木)

開催方法：オンデマンド配信

テーマ：心電図リズム天国 オタクのマイスターズ

講師：南生協病院 検査科 科長 早川 武志

司会：南生協病院 棚田総太郎

内容：皆さんは心電図の判読にどのくらい自信がありますか？心電図の判読にはかなりの技術と知識が必要です。波形の細部にまで目を見張り、患者病態を判読することは非常に難しく奥が深いですよね。

そんな心電図の判読に日夜取り組んでいる人に向けた挑戦状とも言える試験が「心電図検定」。

今年も12月に開催され、昨年は24,000名以上の受検者が集まる人気の検定です。

そんな心電図検定に初めて挑戦する方も、何度も挑戦している方もドキドキしながら受検されると思います。そんな検定に向けて一緒にクイズ形式で楽しく学んでみませんか？もちろん、受検はしないけれど勉強がしたい！という方も参加お待ちしております。

2023年度・2024年度に好評だった心電図講義を本年も開催します。

基礎講座

一般検査研究班

専門教科：20点

日時：11月8日(日) 9:00～16:30

参加方法：日臨技 HP から事前登録

10月1日(木)～10月31日(土)

定員：40名 ※定員になり次第締め切り

参加費用：愛知県臨床検査技師会会員：4,500円

他県技師会会員：5,000円

非会員：6,500円

※いずれも消費税10%含む

※ teket にて事前支払、teket チケット

購入用 URL は後日メールにて配信

開催方法：現地開催

場所：修文大学医療科学部11号館

(愛知県一宮市日光町6番地)

テーマ：穿刺液検査のベースアップ

ー形態学・検査値から学ぶ診療への活かし方ー

《午前講師》

1. 「正しく学ぶ髄液検査の診療への活かし方」

藤田医科大学岡崎医療センター 山口 高明

2. 「30分で明日から迷わない！関節液検査」

藤田医科大学 長瀧 和子

3. 「メイ・ギムザ染色による体腔液細胞のスキル

アップー細胞の特徴を見極めるポイントー」

豊橋市民病院 内田 一豊

司会：JA 愛知厚生連 江南厚生病院 和田 裕司

修文大学 岩崎 卓識

内容：午前は、髄液・関節液・体腔液検査について、日常業務で必要となる基礎知識から実践的な検査技術まで幅広く学びます。髄液・関節液では、適切な検体処理方法や各種成分の鑑別ポイントに加え、検査結果が示す病態や臨床的意義について理解を深めます。体腔液検査では、メイ・ギムザ染色を用いた細胞鑑別に重点を置き、細胞の形態的特徴を捉えるためのポイントを学びます。

午後の実習では、尿沈渣・体腔液・関節液について、班員から直接鏡検指導を受けることができます。尿沈渣では、さまざまな成分の標本を実際に観察しながら、形態的特徴や鑑別のポイントを確認します。また、ディスカッション顕微鏡を用いて異型細胞を観察し、細胞の見方や鑑別の考え方について指導を受けることができます。さらに、希望者を対象に体腔液・関節液の成分鑑別につい

ても実践的な指導を行います。講義と実習を通して、日頃の鏡検で感じている疑問や苦手意識を解消し、一般検査の知識と鏡検技術のさらなる向上につなげることを目指します。

【重要】体腔液、関節液の鏡検指導を希望される方は後日メールにてお知らせする事前アンケートにて別途申込をお願いします。

基礎講座の資料配布は開催の3日前までにメールにてご案内します。

生理検査研究班

専門教科：20点

日時：11月21日(土) 13:00～17:10

参加方法：日臨技 HP から事前登録

10月1日(木)～10月31日(土)

定員：40名

参加費用：愛臨技会員：4,000円(10%税込み)

他県会員：4,500円(10%税込み)

※ teket にて事前支払い(teket チケット

購入用 URL は後日メールにて配信)

開催方法：現地開催

場所：藤田医科大学 大学10号館1～3F

大学9号館6F

テーマ：「脳波がわかる！できる！

～明日から活かせる脳波のキホン～」

対象：脳波検査をこれから始める方、始めたばかりの方

講師：

1. 脳波 vs アーチファクト～脳波判読への第一歩～

公立陶生病院 櫛田 智仁

2. 脳波 vs 異常波形～脳波判読への第二歩～

藤田医科大学 前田 圭介

3. 脳波 vs 異常波形～脳波判読への第三歩～

豊橋市民病院 神藤 駿

実技講師：生理検査研究班班員

内容：これから脳波検査を始める方、始めたばかりの方に向けた脳波の講義と実技を企画しました。講義では基本的なポイントを解説したのち、実際の脳波を供覧しながら小グループでディスカッションする双方向スタイルで進めます。実技では、電極装着から脳波計での記録方法まで、明日から使える基本技術やコツを丁寧にレクチャーします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

令和8年度 各研究班 研究会・基礎講座 開催予定一覧

今後変更となる場合がありますので、詳細はらばニュースの案内をご参照ください。

研究班	10月	11月	12月	1月	2月
微生物		中部圏支部 研修会 11/14~15	講演会 12/5	研究会 1/23	
血液	講演会 10/17			基礎講座 1/17	
				研究会 1/30	
生物化学	基礎講座 10/18		講演会 12/5~18		研究会 2/6~19(仮)
病理細胞	基礎講座 10/18		研究会 12/19	中部圏支部 研修会 1/23~24	講演会 2/20
生理	研究会 10/17	基礎講座 11/21	講演会 12/19	研究会 1/16	
一般		基礎講座 11/8	講演会 12/12	中部圏支部 研修会 1/10~11	研究会 2/13
輸血			講演会 12/12	研究会 1/9	
遺伝子・染色体	講演会 10/10~17				研究会 2/13~20
生殖			研究会 12/5		